

厚生労働省指針13物質
文部科学省基準6物質
非配合

非トルエン・非キシレン
エポキシ厚膜床塗材

HIGASHI NIPPON PAINT PRODUCTS

フローン50 TXフリー

F★★★★

■ 用途

- 1.医療施設や高齢者施設の床
- 2.一般住宅、レストラン、食堂の床
- 3.学校、公共施設の床

■ 色相 指定色

(受注生産となり、調色にお時間がかかります。)

同一製品でも生産ロットが異なると、常備色・調色品共に色が異なる場合があります。特に、材料追加注文などで異なるロットの製品を塗り継ぎした場合、仕上りに支障をきたす可能性がありますので、施工の際は、同一ロット、同一方法で、見切りの良いところまで仕上げてください。

厚生労働省指針13物質一覧

分類	成分名	フローン50 TXフリー	
V O C 類	トルエン	非配合	※
	キシレン	非配合	※
	エチルベンゼン	非配合	※
	スチレン	非配合	※
	テトラデカン	非配合	
	パラジクロロベンゼン	非配合	※
S V O C 類	フタル酸ジノルマルブチル	非配合	
	フタル酸ジ2エチルヘキシル	非配合	
	クロルピリホス	非配合	
	ダイアジノン	非配合	
アルデヒド類	フェノバルブ	非配合	
	ホルムアルデヒド	非配合	※
	アセトアルデヒド	非配合	

※は文部科学省基準6物質

■ 容量・配合比・標準塗装面積

品名	容量			配合比(重量比)		標準塗装面積
	A液	B液	セット	A液	B液	
フローン50 TXフリー	15kg	3kg	18kg	5	1	1.5kg/m ² ×1回塗りで12m ²

■ 耐薬品性

試験項目	試験結果	試験条件
耐水性	◎	水道水 1ヶ月浸漬
耐塩水性	◎	20%塩水 スポット48時間
耐溶剤性	◎	トルエン スポット48時間
	◎	キシレン スポット48時間
	◎	エタノール スポット48時間
耐酸性	○	10%塩酸 スポット48時間
	○	10%硫酸 スポット48時間
	○	10%硝酸 スポット48時間
	○	10%酢酸 スポット48時間
耐アルカリ性	◎	10%苛性ソーダ スポット48時間
	◎	10%アンモニア スポット48時間
耐生活材性	◎	飽和砂糖水 スポット48時間
	◎	醤油 スポット48時間
耐油性	◎	サラダ油 スポット48時間
	◎	灯油 スポット48時間
	◎	エンジンオイル スポット48時間
	◎	切削油 スポット48時間

■ 乾燥性

温度	10℃	23℃	30℃
可使時間	35分(冬型)	40分	30分
上塗可能時間	18~48時間	12~48時間	10~48時間

*乾燥時間は施工環境により異なりますので御注意下さい。

*冬型 使用範囲5℃~15℃

FDX-1.5工法 (総合塗膜厚約1.7mm)

工程	材料名	使用量(kg/m ²)	上塗可能時間(23℃)	備考
1	フローンエコブラ速乾	0.15	3~48時間	A液:B液=1:2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
2	フローン50TXフリー	0.4	12~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌したフローン50TXフリー4に対し、フローン珪砂7号1(重量比)の割合で計量し、混合、電動攪拌機で攪拌後、金ごてにて塗布。
	フローン珪砂7号	0.1		
3	フローン50TXフリー	1.5	軽歩行開放時間 24時間以上	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、電動攪拌機で充分攪拌後、金ごてにて塗布。

FDX-2.5HRTN工法 ニート防滑 (総合塗膜厚約2.5mm)

工程	材料名	使用量(kg/m ²)	上塗可能時間(23℃)	備考
1	フローンエコブラ速乾	0.15	3~48時間	A液:B液=1:2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
2	フローンHRプライマーTXフリー	0.4	12~48時間	A液:B液=4:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌したフローンHRプライマーTXフリー4に対し、フローン珪砂6号3(重量比)の割合で計量し、混合、電動攪拌機で攪拌後、金ごてにて塗布。
	フローン珪砂6号	0.3		
3	フローン50TXフリー	0.6	直後	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、電動攪拌機で充分攪拌後、金ごてにて塗布。
4	フローン珪砂5号	1.8	12~48時間	前工程直後、リシガン口径3~4mmφにてフローン珪砂5号を散布。
5	フローン50TXフリー	0.8	軽歩行開放時間 24時間以上	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、電動攪拌機で充分攪拌後、中毛ローラーにて塗布。

施工上の注意事項

- 下地の砂、ゴミ、ホコリ、油等を完全に除去し、下地との付着を高めるため、事前にポリッシャー・サンダー・研削機にて下地調整を必ず行って下さい。また、新設コンクリート・モルタル面の表面には、レタンス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ずワイヤー付きポリッシャー等でレタンス層を完全に除去して下さい。また、刷毛引き仕上げコンクリート面に施工する際は、当社までお問合せ下さい。強度が低いモルタル・セメント系下地調整材は、破壊される事により剥離する場合がありますので使用しないで下さい。
- コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響により床材層のフクレ、硬化不良を、また、アルカリの影響により密着不良を招く場合があります。したがって含水率が高周波水分計ケット社製HI520・HI-520-2で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつ、pH9.5以下になってから施工して下さい。コンクリート・モルタルの打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。また、降雨直後で下地が水を含んでいる場合は、2日以上乾燥して下さい。
- 旧塗膜がある場合は、旧塗膜の密着不良部分を除去して下さい。また、必ず、下地調整を行ない、異物を除去して下さい。油泥、油污れがある場合は、洗浄、乾燥後、フローン水系油面用プライマーを施工して下さい。
- フローン50TXフリーは、2液反応型ですから可使時間に制限があります。可使時間(ポットライフ)内に使い切るようにして下さい。23℃で40分です。
- 施工時の温度、施工面積、作業人数等を考慮して無駄のないように材料の配合をして下さい。
- ご利用になる環境は充分に考慮して、適正な材料と施工法を決定して下さい。
- 太陽光の当たる場所では黄変します。又、淡彩色は短時間でも黄変しますので、耐候性の良いAUコート又はフローンマルチットを塗布して下さい。
- 10℃以下で施工した場合、十分な養生を行った後でも水により表面が白くなる場合があります。事前に床面に水が接触する事が分かっている場合はAUコートの塗布を推奨致します。

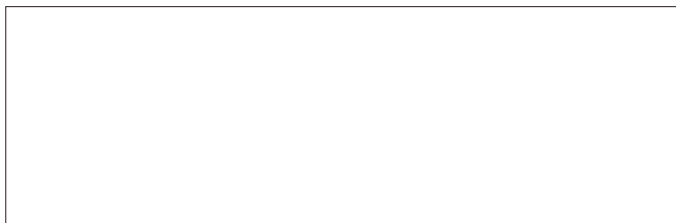
- タイヤ等のゴム製品が長時間接触していると、塗膜の汚染が生じる場合があります。
- 高濃度アルコール、次亜塩素酸系消毒液が長時間床面に付着して放置された状態または長期に渡り繰り返し床面に滴下した状態ですと、白化、艶引けの原因となります。こまめにふき取りを行うか、クリヤー系トップコート(フローンマルチットクリヤー、AUコートクリヤー)を塗布することで、不具合を抑制できます。
- 1.床暖房やロードヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。
- 2.気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないで下さい。硬化時間、硬化後の性能は施工時の温度に大きく影響されます。

10℃以下 硬化後退 (カブリ、しわ、軟化発生)	15℃~25℃ 最適	30℃以上 硬化促進 (ポットライフ短縮)
--------------------------------	---------------	-----------------------------

- 常時水を使用される部位については、あらかじめ下地モルタル等に水勾配をつけて下さい。
- 施工時には、引火、爆発、中毒等の事故防止のため充分な換気をし、有機ガス用防毒マスク、保護メガネ、手袋等、保護具を着用して下さい。発火原因となる電気溶接、ガス溶断との並行作業を避けて下さい。
- 直接皮膚に触れないよう十分に注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。
- 材料の保管、取り扱いには、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき充分な管理をお願い致します。
- 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を充分に行ってください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時は産業廃棄物として処理して下さい。

引火性あり	警告	有害性あり	感作性あり
	<ol style="list-style-type: none"> 引火性の液体である。 有機溶剤中毒の恐れがある。 健康に有害な物質を含有している。 皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。 変異原性の恐れがある。 		
業務用	<p><注意事項> 1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますから、取り扱いについては、容器に表示された注意事項を守って下さい。</p> <p>2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。)</p> <p>※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。</p>		

●お問い合わせは.....



東日本塗料株式会社



本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
 埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
 仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
 新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
 静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063